

「熊本県バレーボール協会が主催（中学部会主管）する中学部会大会への
地域スポーツ団体（クラブチーム）参加に関する規定」（R7.5）の再確認

地域クラブチームの参加により、バレーボールが盛り上がることを期待しますが、本県協会が主催する中学部会主管大会は、部活動を対象とした大会であり、教育活動の一環としての大会です。地域クラブとして参加を希望する場合、その趣旨をご理解の上参加してください。

令和6年度に諸条件を含め確認してありますが、熊本第一ライオンズ旗争奪熊本県中学生選抜バレーボール大会は、熊本県中学新人バレーボール大会の結果よりチーム選出する大会のため、参加条件を特に変えることなく（明確にするための表記変更あり）引き続き地域スポーツ団体の参加を認めます。

◎年度末3月の熊本第一ライオンズ旗争奪熊本県中学生選抜バレーボール大会に選出され、出場することが可能。（熊本第一ライオンズクラブのチーム選出の意向に従う）

◎来年度6月開催予定の熊本県中学選抜バレーボール選手権大会に参加することができる。

ヤング連盟予選により選出。（選出方法については、計算式により計算し、出場チーム数を決定する。）

◎6月開催の熊本県中学選抜バレーボール選手権大会においてベスト4に進出した場合、県中体連にシードするかどうかは県中体連の決定に従う。

※「県中体連」は別組織の大会です。

■ 地域スポーツ団体が、本県協会が主催（中学部会主管）する中学部大会に参加するための条件

◎本協会ヤング連盟が認めたチームであり、ヤング連盟に登録していること。

◎地域スポーツ団体のチームは、本県協会の登録料に相当する費用を本県協会に支払うこと（経済的負担の平等性）。ただし、郡市協会主催大会に出場する際は、郡市協会の参加規程による。

◎他のチームから地域スポーツ団体に所属を変更した選手は、所属チーム移籍後6か月間は、移籍先地域スポーツ団体チームからの出場を認めない。

（「部活動」を対象とした大会であり、強化目的移籍は趣旨に反するので制限する。）

◎地域スポーツ団体の指導者は、試合中、資格(JSPO)を有する者が1名以上いること。

地域クラブ活動の指導者等は、競技団体の倫理規程等に基づいて、競技団体等から処分を受けていない者であることとする。